

3	情報セキュリティ (必要ポイント数 4)	(3.1)	Pマーク、ISMS、JPPS、PISMのいずれかの認証を取得している。		4.3、4.4、8.8、17.17	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。					4	これらのうち2つ以上取得しており、3.2の申請がない場合に限り、プラスポイントで評価する。その場合、3.2に、3.1の取組みを1つ記載すること。	任意	4 P 以上	0			
		(3.2)	(3.1)以外の情報セキュリティ関連の認証を取得している。		4.3、4.4、8.8、17.17	8.8は、社員の情報が含まれる場合。認証基準に情報セキュリティに関する従業員教育が含まれていたり、含まれていないが実施している場合、4.3、4.4も入りませす。					1							
		(3.3)	個人情報保護に関する認証を取っているか否かにかかわらず、顧客(個人)情報管理が厳重に行われている。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.4)	3.1および3.2の認証を取得しているか否かにかかわらず、厳重な文書管理をしている。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.5)	コンピュータネットワークの管理をしっかりと行っている。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.6)	データをクラウドサービスなどを利用し社外にバックアップしている。		11.5、17.17											1		
		(3.7)	情報セキュリティに関する窓口がある。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.8)	守秘義務規程、機密保持規程がある。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.9)	テレワークに関する情報セキュリティのルールがある。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.10)	個人情報保護に関する認証を取得しているか否かにかかわらず、個人情報保護規程がある。		8.8	8.8は、管理対象に社員の情報が含まれる場合。										1		
		(3.11)	顧客情報の流出や個人・法人への誹謗中傷等を防止するSNS対策に取り組んでいる。		8.8	同僚への誹謗中傷を防止も含むと考えた場合。										1		
		(3.12)	【その他注目すべき取組み】														1	1. 個人情報保護やISMSIに関する社員教育は、認証を取得していてもOK。 2. 個人情報方針や情報セキュリティ方針のサイトでの公開は、認証を取得していても、OK。 3. 監視カメラがある場合、1か所での写真のコピーはOK。 4. クラウドバックアップシステムの利用やセキュリティソフトはOK。
4	品質 (必要ポイント数 3)	(4.1)	関連の認証や認定を取得している (ISO9001、Japan Color認証、Kaleido認証など)。		17.17	17.17以外に貢献するターゲットがあるかどうかは、認定・認証や表彰を受けた内容によりませす。取組みによって、8.1、8.2、8.3などが当てはまる可能性があります。						3	ISO9001を取得しており、かつ、Japan Color認証もしくはKaleido認証を取得している場合、Japan Color認証もしくはKaleido認証は、(4.8)【その他注目すべき取組み】で申請すること。	任意	3 P 以上	0		
		(4.2)	MUDの考え方に基づいた製品を換ったり、サービスを行ったりしている。		10.2							1						
		(4.3)	従業員にMUD検定有資格者がいる。		10.2							1						
		(4.4)	高齢者対応の製品・サービスを行っている。		10.2							1						
		(4.5)	健康や安全に配慮した製品・サービスを行っている。		3.9、12.4	取組み内容により、当てはまらない場合があります。						1						
		(4.6)	障害者対応の製品・サービスを行っている。		10.2							1						
		(4.7)	外国人に配慮した製品・サービスを行っている。		10.2							1						
		(4.8)	QC、TQC活動を行っている。		8.2	取組み内容により、当てはまらない場合があります。						1						
		(4.9)	営業などの業務品質を上げる努力をしている。									1						
		(4.10)	品質関連表彰を受けたことがある。		17.17	取組み内容により、8.2、8.4、12.4なども当てはまる可能性があります。						1						
		(4.11)	【その他注目すべき取組み】														1	1. MUD教育研修を会社負担で受けているはOK 2. ULインキは客など社外の人のためなら品質、社員のためなら労安。 3. 品質のため社員に外部の検定や研修を受けさせている場合は、こちらで評価(会社負担の必要あり)。 4. ISO9001を取得しており、かつ、Japan Color認証もしくはKaleido認証を取得している場合、Japan Color認証もしくはKaleido認証は、(4.8)【その他注目すべき取組み】で申請すること。 5. クラウドサービスなどを使ったデータの社外バックアップを、BCPの一環で行っている場合、こちらで申請可能。セキュリティを重んじている場合、3.6で申請。いずれかしか認められない。

6	財務・業績 (必要ポイント数 3)	(6.1)	関連の認定・認証を取得している。		17.17	17.17以外に貢献するターゲットがあるかどうかは、認定・認証や表彰を受けた内容により異なる。優良申告法人の場合、納税を通して行政のSDGs推進に貢献していることにはなりますが、特定のSDGsを念頭に置いた積極的貢献ではないため、「当てはまるターゲット」はなし。					1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。	任意	3 P 以上	0				
		(6.2)	関連の表彰を受けたことがある。		17.17											1			
		(6.3)	3期連続黒字である。		8.1, 8.3, 9.2	8.3は、貴社が中小零細企業である場合。										1			
		(6.4)	出納担当者と帳簿作成担当者を分離している。		8.3, 9.2											1			
		(6.5)	毎期予算を作成している。		8.3, 9.2											1			
		(6.6)	発生主義月次決算をしている。		8.3, 9.2											1			
		(6.7)	外部専門家(財務コンサルタント等)と、財務関連のコンサルティングや相談の契約をしている。		8.3, 9.2											1	0	財務関連のコンサルティングや相談が含まれていることが必要。	
		(6.8)	課長職以上の管理職が収支状況を把握している。		8.3, 9.2											1	管理職には課長職も含まれる。課長職以上が把握していることを示すエビデンスが必要。		
		(6.9)	不祥事発生時取締役の再任不可規程がある。													1			
		(6.10)	受注販売管理システム(MIS等)を導入している。		8.3, 9.2											1			
		(6.11)	SRI(社会的責任投資)を実施している。		17.16, 17.17	この取り組みが経営効果を跳ねている場合に当てはまる。8.3は中小零細企業であり、なおかつ、成長している場合。										1			
		(6.12)	【その他注目すべき取り組み】														1	1. 会計ソフトはOK。 2. コンサル会社での情報交換はOK。	
		7	社会貢献・地域志向 (必要ポイント数 4)	(7.1)	関連の認定や認定を取得している。		17.17	17.17以外に貢献するターゲットがあるかどうかは、認定・認証や表彰を受けた内容により異なる。「G1(貧困)」、「G2(飢餓)」、「G12-15(環境)」にかかわることが多い傾向があります。										1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。
(7.2)	関連の表彰を受けたことがある。				17.17							1							
(7.3)	製品・サービスにおいて地域を意識している。											1							
(7.4)	顧客・取引先を地域から選択				9.3	ここでの表記は、取引先に地域の中小企業がある場合。						1							
(7.5)	事業の中でまちづくりや地域の課題解決に取り組んでいる。				17.17	17.17は、地域の商店街やNPOと連携したり、サブライチエーションを担った協力企業との連携がある場合、取り組み課題内容によって、貢献するターゲットがある場合があります。						1							
(7.6)	会社としてボランティア活動をしている。					どのようなボランティアを行っているかをもとに、対応するターゲットを確定させてください。	どのようなボランティアを行っているかをもとに、対応するターゲットを確定させてください。					1							
(7.7)	地域に寄付をしている。				17.17	海外の社会課題への取り組みや国際NGOへの寄付の場合、17.16が該当します。寄付先が取り組み事業に基づいて、ターゲットへの貢献を特定してください。						1	0	寄付は毎年更新されていなければ可。更新されていなければ不可。					
(7.8)	文化事業等を支援・推進している。					何を支援・推進しているかをもとに、対応するターゲットを確定させてください。	何を支援・推進しているかをもとに、対応するターゲットを確定させてください。					1		0	寄付は毎年更新されていなければ可。更新されていなければ不可。				
(7.9)	会社見学、工場見学を積極的に受け入れている。				8.6							1		採用の一環としての会社説明会は、地域貢献とは言えないので原則として×。地域人材育成のコンセプトが確認できる資料が提出されれば、中学生などの「職場体験」はインターンシップに含まない。その他注目すべき取り組みで別途評価。高校・大学との関係づくりができていようかどうか重要なので、募集しなかった場合は、×。採用活動のインターンは原則として×だが、地域人材育成のコンセプトが確認できる資料が提出					
(7.10)	インターンシップを受け入れている。				4.3, 8.6							1							
(7.11)	障がい者の作業所に業務を発注している。				8.5, 10.2, 17.17							1							
(7.12)	【その他注目すべき取り組み】												1	ロータリークラブでの活動の場合、社長だけが参加するのではなく、社員も巻き込んでいなければならない。					
8	情報開示・コミュニケーション (必要ポイント数 3)			(8.1)	関連の認定・認証を取得している。		17.17	17.17以外に貢献するターゲットがあるかどうかは、認定・認証や表彰を受けた内容により異なる。						1	前回の認定以前に取得し、過去の認定で申請した表彰は不可。ただし、同じ表彰でも、前回の認定以降に取得し更新されている場合は可。	任意	3 P 以上	0	
		(8.2)	関連の表彰を受けたことがある。		17.17							1							
		(8.3)	顧客対応専用の窓口を設置している。				顧客のニーズは多様であり、一定のターゲットに常に対応しているわけではないので、該当なしとします。					1							
		(8.4)	顧客対応専門の担当者を配置している。									1							
		(8.5)	ES(従業員満足度)調査を行い、改善につなげている。		8.5, 8.8							1	調査票もしくは調査結果の集計資料、および、それに基づいて改善につなげたことがわかる会議資料						
		(8.6)	CS(顧客満足度)調査を行い、改善につなげている。				顧客のニーズは多様であり、一定のターゲットに常に対応しているわけではないので、該当なしとします。					1	調査票もしくは調査結果の集計資料、および、それに基づいて改善につなげたことがわかる会議資料						
		(8.7)	外部委託先の評価をしている。		9.3							1							
		(8.8)	付加価値を高める業界内連携を促進する取り組みをしている。		8.2, 8.3, 9.3	8.3は、連携の中に中小零細企業がある場合に該当します。						1							
		(8.9)	顧客対応教育・訓練を行っている。		4.3							1							
		(8.10)	情報開示を積極的に行っている。【宣言書】		12.6							1							
		(8.11)	定期的にCSR報告書を出している(取組状況を一般に開示)。		12.6							1	Webでの公開の場合も、更新が確認できれば可。						
		(8.12)	内部通報者を保護する制度や規程がある。		8.5, 8.8							1							
		(8.13)	【その他注目すべき取り組み】										1	個人情報保護方針や情報セキュリティ方針をWEB公開している場合、こちらで評価する場合あり(3情報セキュリティで申請していない場合に限る)。公開が要求事項となっている認証を取得しているもOK。 なお、方針の策定と公開は別々に評価する。					